

電子計算機センター

ニュース NO. 72

法政大学

電子計算機センター

内線 (2592)

1988年12月12日

情報処理センター

準備委員会

○ 第2回目の新システムの説明会の案内

文系の先生、職員を対象とした文書処理、文献検索等の説明会を、下記の日程で行います。なお、文系に限らず下記の内容にご関心のあるユーザーの積極的な参加も歓迎します。

日時 : 12月23日(金)
PM 4 : 30ヨリ

会場 : 情報処理センター (旧電算機センター建物)
演習室

内容

● C E O (統合情報管理ソフトウェア) の機能説明

1. 日本語、英文ワープロの機能について
2. 電子メール、電子ファイル、スケジュール管理の機能について
3. その他

● T e X (文書清書ソフトウェア) の機能について

● 文献検索の機能について

今回の説明会では、DGワークステーション(新システムOSを搭載)に接続したパソコンの画面をオンラインでOHPに投影して、実際の使用環境をご覧いただけるように準備しております。但し、各自端末の使用はできません。

説明の後、質問時間を設けていますので、この機会にいろんなご質問、ご要望をどしどしお寄せ下さい。

○ 年末年始のセンター業務の

日程について

12月26日(月)～翌年1月4日(水)はセンター業務を全面的に停止します。1月5日(木)からは平常業務を行います。

12月19日(月)の午前中は定期保守となっていますので、計算機の運転は午後からとなります。

○ 第1回新システム説明会の報告

11月22日に行われた新システム説明会に全学から60名以上の参加者があり、新システムへの期待が高いことを改めて痛感しました。

新システムの説明の後の質問では、参加者から下記のような質問とNDG社からの回答がありました。

Q PC98シリーズのパソコンを端末化して、CEO（統合情報管理ソフトウェア）、TeX（文書清書ソフトウェア）を動作させると、画像イメージの転送等で遅くならないか？

A 常時表示していると遅くなりますが、CEOに関しては通常は表示せずに特定のコマンドを入力されたときのみ表示するように応答処理を細工してあります。

Q Mac. との接続はどうなるのか？

A バブリックドメインでハードコピー端末としてエミュレータがあります。このソフトウェアは、“忍者TERM”という名でJUNETで流れているソフトウェアです。接続はRS-232Cにて接続が可能です。

Q 汎用機で作成された磁気テープを入力できるか？また、センターシステムで作成された磁気テープを汎用機で入力できるか？

A カードイメージのファイルが保存されている磁気テープであれば、汎用機に渡す事も、汎用機から貰う事も可能です。特にIBMコンパチの汎用機において、順繰成構成のファイルが保存されている磁気テープについては“IMDL”というツールを準備致します。

Q ワードスター、一太郎で作成された文書をセンターシステムに移行する事ができるか？

A ワードスターについては、CEOにてサポートしています。一太郎については、本来の文書の移行だけで、罫線、拡大文字等はサポートしていませんが、CEOのワープロ機能を利用することにより罫線、拡大文字等を文書に組み込む事ができます。

Q TeX（文書清書ソフトウェア）の出力結果を画面上に表示できるか？

A 検討は致しておりますが、現在のところできません。

Q 教育用パソコン（50台）PC98シリーズ用のソフトウェアのプロテクトの厳重さについて？

A さほど、厳しくありません。運用にお任せします。